

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年4月8日

事業所名 放課後等デイサービス ぼちぼち

保護者等数（児童数） 18回収数 割合85.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	4		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個別に外出させてもらっている ・限られたスペースを最大限効率的有効に使われている ・部屋は狭いが、専用の庭があり、軽く体を動かせる活動はできる ・室内は限られているが、活動内容を工夫し、対応されている ・もっと狭い所もあり、外遊びもできとても良い 	定員の10名ご利用で、今後小学校高学年や中学生が増えていくと、職員も含め借家の現在スペースでは限界があります。これまで同様、外部施設・公園等での活動を、グループ単位でもうまく組み立てて、有効に活用する工夫を継続します。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		<ul style="list-style-type: none"> ・専門性が適切と言うより子どもに寄り添い、見合う支援の方法が日々考えられている ・職員配置数が多く、安心して利用している 	ぼちぼちの特徴である比較的多い職員の配置で、利用者一人一人にできるだけ目の届く支援を継続しますが、一方で職員の専門性を少しでも高め、より適切な支援ができるよう、研修などの取り組みを充実させます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者がいないのでその必要性が今のところないと思う ・カーペットや窓ガラス飛散防止、宿題スペース、プリント・おもちゃ棚等工夫されている ・バリアフリーは目にした範囲では設置されていない ・利用する児童の状況に応じて必要かどうか不明 	現在、抜本的なバリアフリーを要する利用者の方や職員はいませんので、当面現状で支援サービス提供を続けますが、より安全に利用いただけるよう備品の配置の改善や、危険防止のための器具の配置等を図っていきます。
適切な	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	18			<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧に子どもの成長を考えて下さり感謝 ・毎回計画作成のために話ができて嬉しく思う ・モニタリングやその都度の相談で作成されている ・子どもの様子をよく見て、それに伴う計画になっている ・毎回、保護者の話を聞き作成されている ・保護者が気付かないことや、短所も味方変えれば気にすることではないなど、参考になる 	これまで同様、お子さんの状況を日常的によく掴んでいきながら、モニタリングや日常の保護者様とのコミュニケーションを通じて、ニーズに応じた適切な支援サービスができるよう、計画づくりに取り組みます。